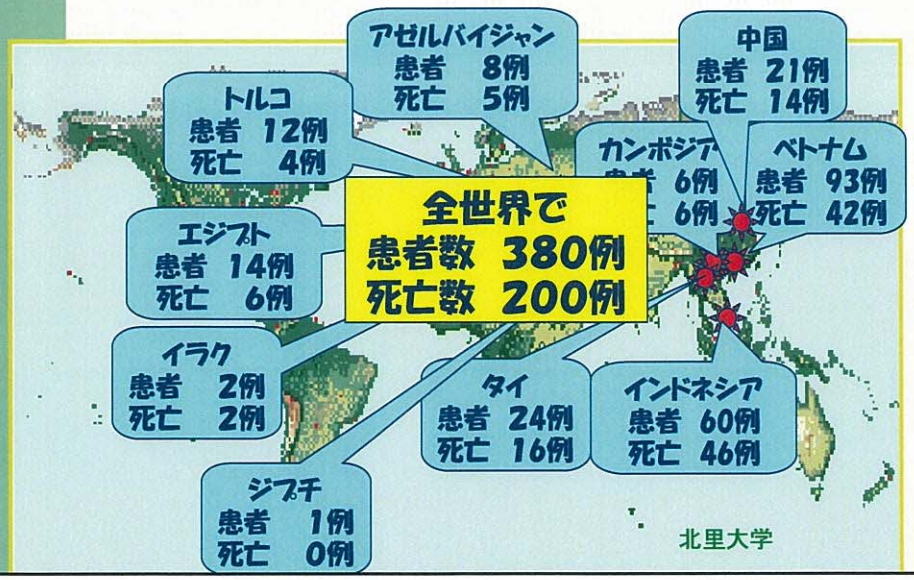
北里大学農医連携学術叢書 第3号

# 鳥インフルエンザ
## 農と環境と医療の視点から　養賢堂 2007

発刊に当たって：柴 忠義
第1章：農と環境と医療の視点から鳥インフルエンザを負う：陽 捷行・高井伸二
第2章：動物由来ウイルス感染症の現状と問題点：吉川 泰弘
第3章：高病原性鳥インフルエンザの感染と対策：山口成夫
第4章：野鳥の渡りや生態と感染拡大の関係：金井 裕
第5章：野生鳥類の感染とその現状：米田久美子
第6章：新型インフルエンザの脅威ー鳥のインフルエンザとヒトへの影響ー：岡部信彦
第7章：高病原性鳥インフルエンザとワクチン対策：中山哲夫

# 鳥インフルエンザ
## 高病原性鳥インフルエンザ（H5N1）の流行 2003.10～



北里大学農医連携学術叢書 第5号

# 地球温暖化：農と環境と健康に及ぼす影響評価とその対策・適応技術、養賢堂 2009

発刊に当たって：柴 忠義

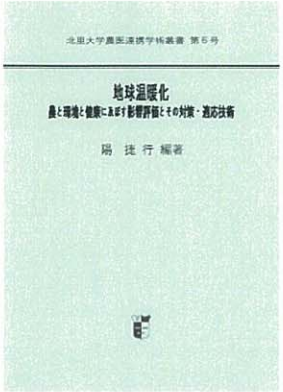
第1章：IPCC報告書の流れとわが国の温暖化現象：陽 捷行

第2章：地球温暖化の影響および適応策の課題：林 陽生

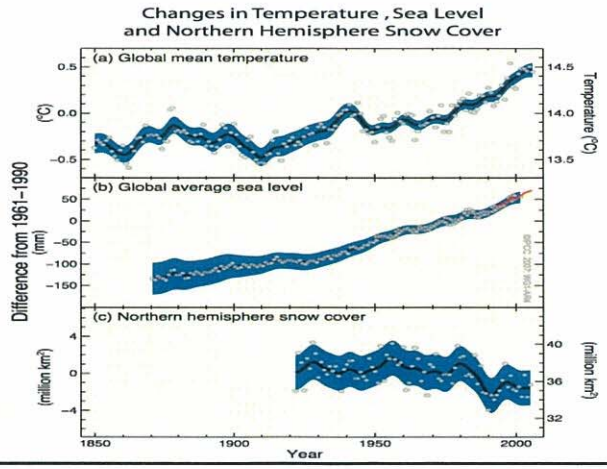
第3章：農業生態系における温室効果ガス発生量の評価と制御技術の開発：八木一行

第4章：気候変動による感染症を中心とした健康影響：押谷 仁

第5章：気候変動の影響・適応と緩和策 ー統合報告書の知見ー：原沢英夫




# 温度・海面・北半球積雪の変動




温度

海面

積雪